

令和6年度

公益財団法人 三重県国際交流財団概要



P2	MIEF の概要
P3	MIEF の将来ビジョン
P4	令和6年度基本方針
P4	令和6年度事業一覧
P6	令和6年度事業概要
P18	MIEF 役員等名簿
P19	三重県の外国人住民データ

令和6年8月



公益財団法人 三重県国際交流財団(MIEF)の概要

設立目的 (定款第3条)

三重県の美しい自然と温かい県民性を生かした幅広い分野での国際交流活動及び国際協力活動並びに地域における多文化共生を推進することにより、地域の活性化と教育の向上を図るとともに、多文化共生社会の実現と諸外国の人々との相互理解・友好親善に資することを目的とする。

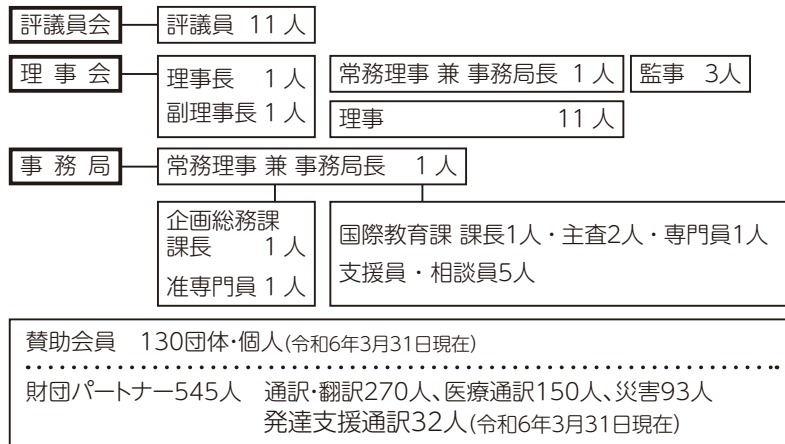
設立時期 平成3年(1991年)5月15日 **代表者** 理事長 福録 恵子

基本財産 4億9,395万92円 (令和6年3月31日現在)

主な出捐者 三重県3億円、29市町計1億円、建設業協会8百万円、百五銀行5百万円、旧第三、旧三重銀行、岡三証券、イオン、日本トランスシティ各3百万円など計50団体・個人

*特定資産 1億2,801万6,693円 (令和6年3月31日現在)

組織図



MIEFの事業の分類と収入内訳

事業の分類	令和5年度事業数		令和6年度事業数 *1	
自主事業 *2	14		14	
三重県委託	環境生活部	5	4	
	他部局	4	2	医療保健部、県立子ども心身発達医療センター、県人権センター
市町委託	7	桑名市2、四日市市、鈴鹿市、津市、伊勢市、川越町	8	桑名市2、四日市市、鈴鹿市、津市、伊勢市、志摩市、川越町
団体委託	2	三重県産業支援センター G7三重・伊勢志摩交通大臣会合推進協議会	1	三重県産業支援センター
事業総数	32		29	

*1 令和6年8月現在見込 *2 寄付金・助成金活用含む

主な収入	令和5年度	令和6年度 *3
自主財源 *4	約 1,000万円	約 1,010万円
県受託事業収入	約 5,460万円	約 4,310万円
市町受託事業収入	約 715万円	約 930万円
団体受託事業収入	約 1,235万円	約 760万円
寄付金、助成金	約 570万円 (三重県教職員組合400万円、個人120万円、共同募金会50万円等)	約 800万円 (三重県教職員組合、個人、共同募金会、自治体国際化協会等)
合計	約 9,000万円	約 7,800万円

*3 令和6年8月現在見込 *4 基本財産等運用益、賛助会費、パートナー制度収入等

MIEF の将来ビジョンイメージ図

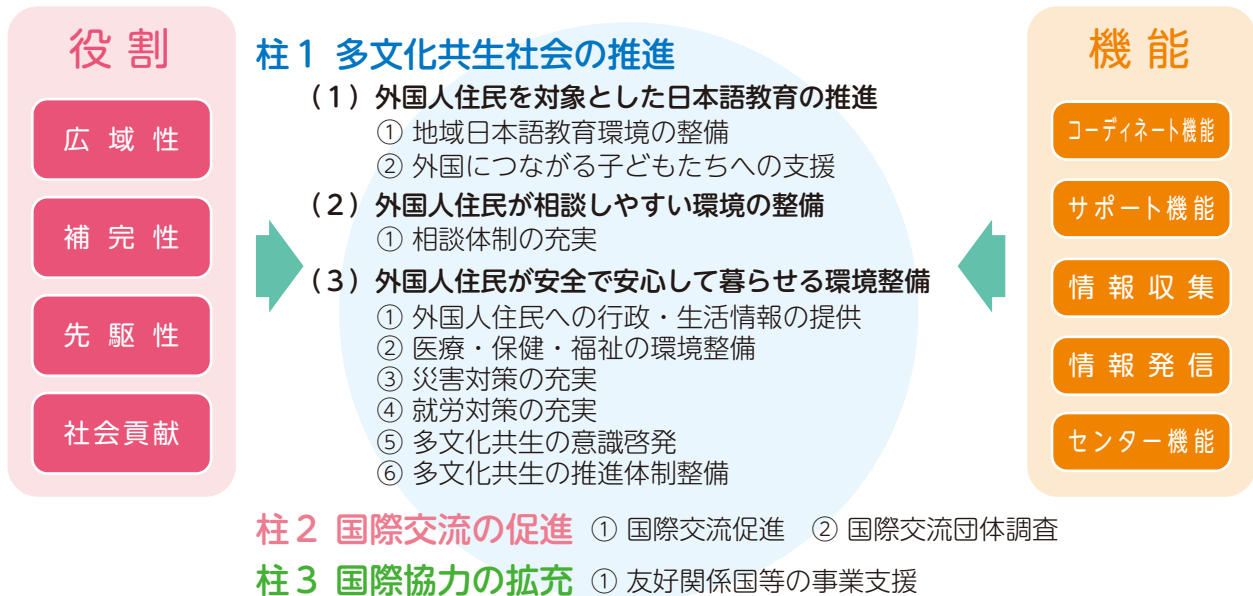
(公財) 三重県国際交流財団 中期計画 2022 年度 ~ 2026 年度

基本目標 多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会

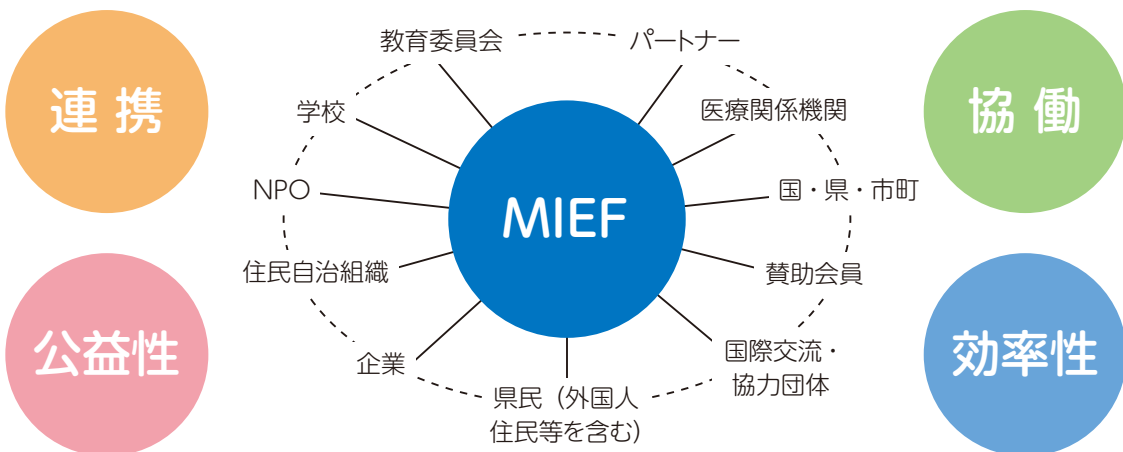
基本方針

- ① 多文化共生社会実現など、三つの柱による事業の展開
- ② 連携・協働を基本とした効果的・効率的な事業の推進
- ③ 経営基盤の強化と組織体制の充実による自主性・自立性の向上

事業体系



事業展開のキーワード



公益財団法人三重県国際交流財団 令和6年度基本方針

「中期計画」の基本目標である「多様な人々と共に創る多文化を尊重できる社会」の実現に向けて、関係機関との連携を進めながら次の方針で事業を展開します。

日本語教育の推進

外国人住民を対象とした日本語教育の推進に向け、より多くの学習機会が提供できるようオンライン教室の開催等、県と市町からの受託事業の効果的な実施に取り組むとともに、自主事業として外国につながる子どもたちが初期日本語を学ぶ教材『みえこさんの日本語』シリーズのさらなる改良と教育現場で役立つ実践的研修に取り組みます。

相談機能の充実

弁護士、臨床心理士などの専門家や専門機関と連携し、相談員の専門性の向上を図りながら、医療、就労、消費生活などさまざまな問題に直面する外国人住民に寄り添い、適切な情報提供と相談対応を行います。また、関係団体と円滑、迅速な連携が図れるよう事例、対応方法等の情報共有を行います。

生活支援

外国人住民の医療現場におけるコミュニケーション向上を図るため、医療機関における外国人患者の受入れ環境の整備、医療、発達支援及び通訳倫理等の専門性を備えた通訳者の育成、医療現場への通訳者の紹介を行います。

外国人住民の防災キーパーソンの育成や、災害時のトラブル解消に向けた研修の実施、外国人住民や留学生、高校生等の県内企業への就労支援など、県や市町等の受託事業の効果的な実施に取り組みます。

普及啓発の推進

多文化共生社会の実現や外国人の人権に関する県民、行政、企業、団体などの意識の底上げと連携を図り、より多くの人や関係機関が多文化共生の具体的な取組に関わる協働の場へ参画できるよう、啓発活動を強化します。

経営基盤の安定化と効率的で効果的な組織運営

新型コロナウイルス感染症関連事業が終了するなど、今後、受託事業総額の減が見込まれることから、特定費用準備資金の活用や主要財源である県と市町の受託事業収入の確保と適正化に取り組み、中期的な経営の安定化と重要な自主事業を継続できる基盤形成を進めます。

また、日々の業務において、ミッションを達成するため、チーム力の推進、業務執行の重点化、効率的で効果的な組織運営に取り組みます。

公益財団法人三重県国際交流財団 令和6年度事業一覧

(令和6年8月現在)

柱1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 外国人住民を対象とした日本語教育の推進

- ① 地域日本語教育環境の整備 P6
 - (ア) 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【県環境生活部(11,610千円)】
 - (イ) 川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町(1,600千円)】
 - (ウ) 志摩市日本語ボランティア育成研修事業【志摩市(2,000千円)】

- ② 外国につながる子どもたちへの支援 P8
 - (ア) 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行 【学校教育支援基金 (1,588 千円)】
 - (イ) 多言語による読み聞かせ教室 【学校教育支援基金・三重県共同募金会助成金 (549 千円)】
 - (ウ) 日本語指導実践研究事業 【学校教育支援基金 (289 千円)】
 - (エ) 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版作成事業 【学校教育支援基金 (180 千円)】
- (2) 外国人住民が相談しやすい環境の整備**
 - ① 相談体制の充実 P10
 - (ア) みえ外国人相談サポートセンター運営事業 【県環境生活部 (23,285 千円)】
 - (イ) 結核に関する電話通訳事業 【県医療保健部 (29 千円)】
- (3) 外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備**
 - ① 外国人住民への行政・生活情報の提供 P12
 - (ア) インターネットによる情報提供・情報発信 【自主 (50 千円)】
 - (イ) 図書資料の整備、その他情報収集提供 【自主 (291 千円)】
 - ② 医療・保健・福祉の環境整備 P12
 - (ア) 医療通訳普及促進事業 【県環境生活部 (5,022 千円)】
 - (イ) 医療通訳配置事業 【三重県立子ども心身発達医療センター (353 千円)、鈴鹿市 (758 千円)、桑名市 (118 千円)】
 - (ウ) 外国につながる子どもたちの発達支援事業 【学校教育支援基金・寄附金 (817 千円)】
【自治体国際化協会助成金 (2,600 千円)】
 - ③ 災害対策の充実 P14
 - (ア) 災害時外国人住民支援事業 【県環境生活部 (2,745 千円)】
 - (イ) 災害時外国人住民サポート事業 【桑名市 (入札参加予定)】
 - (ウ) 災害時外国人住民支援事業 【四日市市 (2,071 千円)】
 - (エ) 外国人住民を対象とした防災訓練事業 【津市 (667 千円)】
 - (オ) 外国人をサポートするための防災説明会事業 【伊勢市 (990 千円)】
 - (カ) みえ災害時多言語支援センターの設置・運営 【自主 (一)】
 - ④ 就労対策の充実 P15
 - (ア) 三重県地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業 【(公財) 三重県産業支援センター (7,562 千円)】
 - ⑤ 多文化共生の意識啓発 P16
 - (ア) 多文化共生啓発事業 【自主 (500 千円)】
 - ⑥ 多文化共生の推進体制整備
 - (ア) 財団パートナー制度運営事業 【自主 (1,063 千円)】

柱2 国際交流の促進に関する事業

(1) 国際交流の促進

- ① 国際交流促進 P17
 - (ア) 韓国高校生交流事業 【学校教育支援基金・自主 (914 千円)】
- ② 国際交流団体調査 【自主 (10 千円)】 P17

柱3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 国際協力の拡充

- ① 友好関係国等の事業支援 P17
 - (ア) パラオ青少年育成事業 【基金 (237 千円)】
 - (イ) 在外県人会連絡活動支援事業 【基金 (271 千円)】

29 事業 68,169 千円

* このほか、年度後半に受託の可否が決まる事業があります。

1 多文化共生社会の推進に関する事業

(1) 外国人住民を対象とした日本語教育の推進

① 地域日本語教育環境の整備

(ア) 三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業【三重県環境生活部受託事業】

「生活者としての外国人」が日本語で意思疎通を図り、円滑な社会生活を送ることができるよう、「三重県日本語教育推進計画」に基づき、「生活者としての外国人」の日本語習得に向けた県全体の日本語教育の実施体制を整備し、日本語教育の充実に取り組んでいます。

◆地域日本語教育コーディネーターによる日本語教育の推進

(コーディネーターの役割)

- 日本語教室へのヒアリング、日本語教室・日本語学習支援者からの相談対応
- 地域の外国人住民や日本語教室についての現状把握、情報や課題の共有
- 県・市町事業への協力

『地域日本語教育総括コーディネーター』



奥村 恵美
(公財) 三重県国際交流財団

『地域日本語教育コーディネーター』



川出 薫平
(公財) 鈴鹿国際交流協会



菊山 順子
伊賀日本語の会



喜屋武 カストロ アベル 勇
(株) ジャパンリビングサポート



大陽 悠佳里
伊勢市内小中学校教育支援ボランティア



橋爪 麻実
(公財) 四日市文化まちづくり財団
四日市国際交流センター



早野 実花
(株) ジャパンリビングサポート



日比野 一子
ASANTE SANA



山本 麻紀
(公財) 三重県国際交流財団

◆総合調整会議の開催

県内の日本語教育推進施策を協議する場として2回開催する予定です。

◆三重県日本語教育プラットフォームの運用

日本語教室、市町国際交流協会、行政、団体等が、互いに情報提供および情報交換等をスムーズに行えるよう、支援者側の情報提供プラットフォームを構築し、情報提供しています。
内容：県内日本語教室の情報、相談窓口の情報、日本語ボランティアの募集、イベント・研修・講演会などの開催、教室で活用できる教材など。



◆日本語ボランティアの育成

日本語ボランティアセミナーを12～2月の間に2回開催する予定です。

◆地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会

県内市町多文化共生担当者を対象に情報交換・意見交換を行うことにより、三重県における地域日本語教育の総合的な体制づくりを強化していきます。

◆オンライン日本語教室

居住環境等により日本語教室への対面参加が難しい外国人住民を対象に、生活に必要な基礎的な日本語を話せるようになることを目的に、対話型活動を中心としたオンライン日本語教室を開催します。

●全県対象オンライン教室の開催

日時回数：6月27日～8月1日の毎週木曜日（計6回）

テーマ：自己紹介、買い物、行きたいところなど

●特定市町におけるオンライン教室の開催

開催地：鈴鹿市 回数等：調整中

【令和5年度実績】

●三重県日本語教育プラットフォームの運用

●三重県地域日本語教育コーディネーター情報交換会の開催（2回）

●日本語ボランティアセミナー

第1回 講演：「外国人住民との対話を楽しもう！」

講師：文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー

吉田 聖子さん ほか

第2回 講演：「やってみよう！日本語ボランティア」

講師：三重県地域日本語教育コーディネーター

川出 薫平さん、菊山 順子さん、大陽 悠佳里さん ほか

●地域日本語教育体制づくりみえ情報交換会

県内取組事例報告：四日市市、川越町

講演：「静岡県における対話交流型初期日本語教室普及へ向けた取組み」

講師：静岡県多文化共生課 静岡県地域日本語教育総括コーディネーター 鈴木 ゆみさん

焼津市市民協働課多文化共生担当主査 清水 愛子さん ほか

(イ) 川越町多文化共生社会日本語交流推進事業【川越町受託事業】

川越町における、日本人住民と外国人住民が日本語で交流し、互いを認め、学び合い、助け合える日本語学習環境づくりをめざし、交流の場としての日本語教室「にほんご交流サロン」を定期的に開催します。

●日本語パートナーミーティングの開催

日時等：5月26日、14人参加

日本語パートナー自己紹介、にほんご交流サロンの活動内容、にほんご交流サロンの運営

●にほんご交流サロンの開催

日時回数：6月9日～12月8日（計7回）

テーマ：自己紹介、お互いの国を知ろう、川越町の生活を知ろう、防災について、病気やけがをしたとき など



川越町にほんご交流サロン

【令和5年度実績】

- 日本語パートナー育成研修
 - 第1回 「川越町の外国人住民の状況について知ろう」
講師：川越町企画情報課長 伊藤 仁さん
「やさしい日本語を知ろう、話そう」
日本語教師養成講座講師：船見 和秀さん
 - 第2回 「異文化理解とコミュニケーションについて」
「日本語教室での活動の準備をしよう」
講師：三重県地域日本語教育コーディネーター 早野 実花さん、日比野 一子さん
- 日本語教室の開催（1回）

(ウ) 志摩市日本語ボランティア育成研修事業【志摩市受託事業】

志摩市では外国人住民の増加率が高く、今後日本語教室の需要が高まることが予想されることから、日本語ボランティアの確保と育成を目的に、新たにボランティア研修を実施します。

- 初心者向け日本語ボランティア研修
 - 第1回：9月16日、第2回：9月20日
講師：地域日本語教育コーディネーター 菊山 順子さん
- 経験者向け日本語ボランティア研修：9月28日
講師：八木 和美さん
- 3市（伊勢・鳥羽・志摩）合同日本語ボランティア研修：11月10日
講師：セントラルジャパン日本語学校 柏谷 涼介さん

② 外国につながる子どもたちへの支援

(ア) 日本語教材、日本語指導教材の研究・開発・発行【学校教育支援基金】

『みえこさんのにほんご』シリーズ（外国につながる児童・生徒のみなさんを対象とする初歩的な日本語指導のための教材）、『日本語学習で未来を描く～高校生版みえこさんの日本語ワークシート～』（日本語を学びながら進路について考える、高校生を対象とした教材）を発行し、県内公立学校に無償（その他の個人、団体等へは有償）で提供しています。今年度は、以下の教材を改訂・増刷します。



『みえこさんのにほんご』シリーズ

- 改訂・増刷 『みえこさんのにほんごれんしゅうちょう』1・2
- 教材の特徴 学校生活をおくるうえで必要な日本語を抽出。
巻末に、主要9言語（英語、韓国語、スペイン語、タイ語、タガログ語、中国語、ビサイヤ語、ベトナム語、ポルトガル語）による主な単語や基本文型を掲載

【令和5年度事業実績】

- 県内小中高等学校・特別支援学校への無償配布 2,416冊
- 県内外関係機関への有償配布 525冊

(イ) 多言語による読み聞かせ教室【学校教育支援基金・三重県共同募金会】

外国につながる親と子の日本語習得及び母語保持を目的に、平成26年度から開催している多言語による読み聞かせ教室について、県内において活動を担う人材を育成するため、「多言語読み聞かせボランティア育成研修」を実施します。

【令和5年度事業実績】

- ハンドブックの作成
外国につながる親子の日本語習得及び母語保持を目的としてこれまでの活動から得た知見をまとめたハンドブックを作成しました。



はじめての多言語読み聞かせハンドブック

(ウ) 日本語指導実践研究事業【学校教育支援基金】

外国につながる子どもたちの学習環境の向上と進路を切り開く力を育むことを目的として、主に県内の小・中・高等学校・特別支援学校において外国につながる子どもたちの支援に携わる教職員および支援者等を対象に、教育現場が抱える子どもたちへの支援課題の解消に向けて、必要な知識や技術を得るための講座を開催しています。

今年度は、外国につながる子どもたちの国際教室・在籍学級での学びがより進むよう、管理職・学級担任・教科担任と地域の連携による学級運営、学校の体制づくりについて学ぶ研修を行います。

日時等：8月5日（月）10時～16時 56人参加

コーディネーター：伊賀市 外国人児童生徒日本語教育コーディネーター 船見 和秀さん

講師：「外国につながる子どもたちの居場所づくり（学級経営・受入体制）」

茨城県立結城第一高等学校 講師 吉江 恭子さん

横浜市立上飯田小学校 教諭 菊池 聡さん

「外国につながる子どもたちの学習指導（在籍学級での教科学習）」

文科省 JSL 教材制作委員 村山 勇さん

「外国につながる子どもたちのキャリア支援」

東京都立町田高等学校定時制 教諭 角田 仁さん



支援のアイデアブレインストーミング

【令和5年度実績】

- 日本語指導研修

第1回 日本語指導・生活言語能力編

講師：伊賀市外国人児童生徒日本語教育コーディネーター 船見 和秀さん

講義：「日本語の表現の具体的な指導法や支援者としての心構えについて」

実践研究：講義内容をふまえた実際の指導案作成

第2回 日本語指導・学習言語能力編

講師：伊賀市外国人児童生徒日本語教育コーディネーター 船見 和秀さん

兵庫県日本語ボランティアネットワーク代表 村山 勇さん

講義：「日本語指導を意識した具体的な教科指導の方法について」

実践研究：講義内容をふまえた実際の指導案作成

(エ) 高校進学ガイダンスガイドブック多言語版作成事業【学校教育支援基金】

高校進学に向けて、外国籍生徒、保護者や高校進学ガイダンスを実施する市町や団体を支援するために、県教育委員会と協働して高校進学ガイダンスガイドブック多言語版（インドネシア語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語、タイ語、ビサイヤ語、フィリピン語、ポルトガル語）を作成しています。

(2) 外国人住民が相談しやすい環境の整備

① 相談体制の充実

(ア) みえ外国人相談サポートセンター運営事業【三重県環境生活部受託事業】

MieCo 相談窓口（みえ外国人相談サポートセンター運営事業 令和元年度～）

県内在住の外国人住民等を対象に、生活全般に係る相談を多言語で受け付けています。
また、関係専門機関と連携しながら、情報提供と相談対応を行っています。相談内容により、名古屋出入国在留管理局、三重弁護士会、三重県臨床心理士会、社会保険労務士と連携し、迅速かつ正確に対応できるよう努めています。



◆開設日時、対応言語

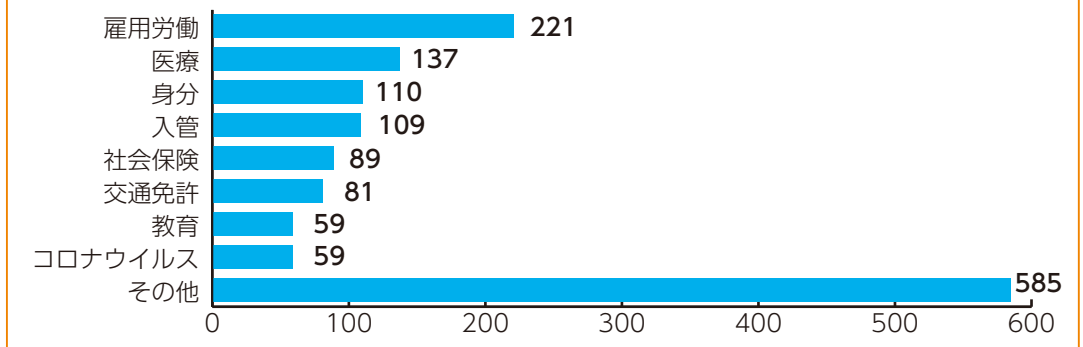
対応日時：月曜日～金曜日 9:00～16:00

対応言語：英語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、日本語

◆相談件数

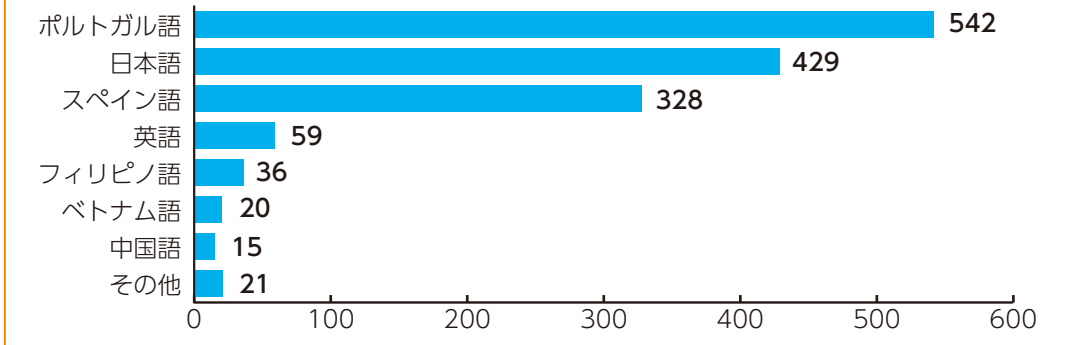
	令和元年度 (8～3月)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
						4月	5月	6月	7月
相談件数	487	1,189	1,909	1,696	1,450	126	136	151	122

令和5年度 分野別相談件数



分野	相談の具体例（令和5年度）
雇用労働	・退職した会社が離職票などの必要書類を交付しないため、作成、送付するよう連絡を支援。
医療	・オーバーステイがん患者への入院治療・手術等ができる医療機関・同行通訳の手配などを支援 ・精神科受診希望の方への初診医療機関探しや母語での臨床心理士相談を案内
身分	・離婚に関連して子どもを引き取りたいケースや親権・面会交流についての裁判所の手続きを案内。 ・DV被害者の転出・転入手続を支援。
入管	・技能実習から特定技能に変えるための必要書類等について案内。 ・永住申請のための必要書類の書き方等について支援。
社会保険	・外国からの日本年金機構脱退一時金手続に係る相談について、同機構外国業務グループへの連絡を支援。 ・遺族年金の受取に必要な書類について、年金事務所と連絡を取って詳細を案内。
交通免許	・高齢者講習について、講習内容や費用、自動車学校での講習予約の仕方を案内。 ・大型免許の試験の予約について案内。

令和5年度 言語別相談件数



MieCo 相談窓口 (アスト津3階)

◆専門相談会の開催

通訳付で専門家に相談できる機会を提供しています。

【令和5年度実績】

- 出入国・在留資格相談 (名古屋出入国在留管理局) 7件
- 弁護士相談 (三重弁護士会) 33件
- 臨床心理士相談 (三重県臨床心理士会) 4件

◆外国人住民からの相談対応についての情報交換会

DV、虐待、ヤングケアラー等の相談機関、行政の多文化共生担当課、民間支援団体などの担当者を対象に、円滑・迅速な連携に向けた情報交換会を開催しています。

回数等：年3回(6・8・10月)



外国人住民からの相談対応についての情報交換会

(3) 外国人住民が安全で安心して暮らせる環境整備

① 外国人住民への行政・生活情報の提供

(ア) インターネットによる情報提供・情報発信【自主事業】

当財団の事業・サービス、多文化共生の推進・国際交流・国際協力に関する情報を、多言語で紹介しています。

(イ) 図書資料の整備、その他情報収集提供【自主事業】

外国語による書籍・情報を収集提供しています。
「小さなブラジル図書館」には、国際ソロプチミスト三重様から20年以上にわたって寄附をいただいています。
書籍数 1,327冊（絵本、小説、写真集、教材など）
書籍貸出数 381冊（令和5年度）



小さなブラジル図書館

② 医療・保健・福祉の環境整備

(ア) 医療通訳普及促進事業【三重県環境生活部受託事業】

◆外国人患者対応セミナー

医療従事者、医療、看護系学生を対象としたセミナーを開催することにより、医療機関における外国人患者の受入れ環境の整備に努めています。

日時：12月7日（土）

講師：国際医療福祉大学大学院准教授 岡村 世里奈さん ほか

◆医療通訳育成研修

医療通訳ボランティアを対象とした研修を実施し、県内医療機関等における医療通訳のニーズに対応する専門知識を備えた人材を育成します。

第1回 10月6日 講師：医師 中萩 エルザさん ほか

第2回 11月10日 講師：三重大学医学部附属病院 医療通訳士 ワキモト 隆子さん ほか

第3回 12月1日 講師：全国医療通訳者協会 三浦 恵理さん ほか

第4回 12月15日 講師：名古屋外国語大学 教授 浅野 輝子さん ほか

◆医療通訳配置促進事業

医療通訳のニーズがあるにもかかわらず、通訳者が常駐していない県内医療機関を抽出し、当該機関が将来的に独自に通訳を配置できるよう、試行的に医療通訳者を駐在（令和6年7月～令和7年1月）させ、医療通訳及び通訳配置への理解を進めます。

三重病院 配置日時：毎週月曜日・水曜日（祝祭日除く）（9：00～12：00、13：00～15：00）

三重中央医療センター 配置日時：毎週火曜日・木曜日（祝祭日除く）（8：30～13：30）

(イ) 医療通訳配置事業【三重県立子ども心身発達医療センター、鈴鹿市、桑名市受託事業】

医療センター及び保健センター等に定期的に医療通訳者を配置することにより、医療従事者・保健師等と利用者間のコミュニケーションの促進に努めます。

【令和5年度実績】

- 通訳実績 204件
- 医療通訳ボランティア数 150人（令和6年3月現在）
（英語、スペイン語、中国語、フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語）



外国人患者対応セミナー（令和5年度）

(ウ) 外国につながる子どもたちの発達支援事業【学校教育支援基金・寄付金・(一財)自治体国際化協会助成金】

シンポジウム、通訳研修会の実施により、外国につながる子どもたちの発達障がいに関する課題に取り組んでいます。

●研修会 *英語、スペイン語、ポルトガル語

- | | | | | |
|-----|-------|--------------------------|----|-------|
| 第1回 | 5月18日 | 「子どもの心身の成長や発達課題及び知能の捉え方」 | ほか | 25人参加 |
| 第2回 | 6月1日 | 通訳技術、専門用語確認・模擬通訳 | | 23人参加 |
| 第3回 | 6月22日 | 「就学までの流れについて」 | ほか | 24人参加 |
| 第4回 | 7月20日 | 通訳技術、専門用語確認、模擬通訳 | | 19人参加 |

●シンポジウム 8月25日

【基調講演】「外国につながる発達障がい児について医療、福祉、教育の連携を中心に」

講師：社会福祉法人豊田市福祉事業団理事長 / 児童精神科医 高橋 脩さん

【基調講演】「三重県における途切れない支援システムの構築をめざして ～あすなると自閉症の歴史を踏まえて～」

講師：三重県立子ども心身発達医療センター長 / 児童精神科医 中西 大介さん

【パネルディスカッション】「外国につながる発達障がい児について医療、福祉、教育の連携」



発達支援通訳育成研修



発達支援シンポジウム (令和5年度)

【令和5年度実績】

●研修会

- | | | | | | |
|-----|-------|-------|--------------------------|------------|----|
| 第1回 | 5月27日 | 19人参加 | 「子どもの心身の成長や発達課題及び知能の捉え方」 | ほか | |
| 第2回 | 6月10日 | 21人参加 | 通訳技術、専門用語確認・模擬通訳 | | |
| 第3回 | 6月24日 | 19人参加 | 「発達障がいとは～特徴と診断の概要～」 | 「新版K式発達検査」 | ほか |
| 第4回 | 7月8日 | 18人参加 | 通訳技術、専門用語確認・模擬通訳 | | |

●シンポジウム

- 日時等：8月20日 87人参加
テーマ：外国につながる発達障がい児について、教育現場における課題と取組
内容：基調講演、実践発表、パネルディスカッション

③ 災害対策の充実

(ア) 災害時外国人住民支援事業【三重県環境生活部受託事業（亀山市共催）】

言葉・文化の違いにより、災害弱者の立場にある外国人住民が、災害の基礎知識や共助の考えを学び、災害時要援護者から支援者の立場になることをめざし研修を実施しています。また、大規模災害を想定し、避難所での外国人受入れや多言語情報提供の方法を検討する訓練を行います。

- 企画会議：2回
- 外国人防災リーダー（サポーター）の育成研修：2回
- 避難所における外国人住民受入訓練：1回
 - *県からの委託事業であるが開催地自治体と共催（5年度：名張市、4年度：四日市市、3年度：桑名市）
- 「みえ災害時多言語支援センター」の開設を想定した図上訓練：1回

【令和3～5年度実績】

- 外国人防災リーダーの育成
5年度：名張市 23人 4年度：四日市市 27人 3年度：桑名市 16人

(イ) 災害時外国人住民サポート事業【桑名市入札参加予定】

外国人の災害に関する知識及び発災時取るべき行動について理解を深めるとともに、災害時に外国人住民自らが、支援者の立場としても行動できるようになることをめざし、研修を実施します。

(ウ) 災害時外国人住民支援事業【四日市市受託事業】

外国人市民の災害に関する知識及び発災時取るべき行動について理解を深めるとともに避難所での外国人受け入れを体験し、対応方法を検討する訓練を行います。

- 外国人市民向け防災セミナー：1回 避難所における外国人避難者受入れ訓練：1回
- 企画会議：2回

(エ) 外国人住民を対象とした防災訓練事業【津市受託事業】

外国人の災害に関する知識及び発災時取るべき行動について理解を深めるとともに、災害時に適切な行動がとれるようになることをめざし研修を実施します。

- 研修会：1回 企画会議：2回

(オ) 外国人をサポートするための防災説明会事業【伊勢市受託事業】

外国人市民の災害や防災に関する基礎知識を身につけることをめざす説明会を実施します。

- 防災説明会：1回 企画会議：1回



外国人防災リーダー育成研修・減災カードゲーム（令和5年度・名張市）



外国人防災セミナー・応急手当（令和5年度・四日市市）



外国人防災セミナー・避難所体験（令和5年度・桑名市）



外国人防災説明会・浸水体験（令和5年度・伊勢市）

(カ) みえ災害時多言語支援センターの設置・運営【自主事業】

三重県及び三重県国際交流財団は、大規模災害発生時の外国人住民等への支援を円滑に行うため「みえ災害時多言語支援センター」を設置し、登録ボランティアや関係機関との協力により運営します。

(業務内容)

- 県、国等が発表する災害情報の多言語による発信、市町が発表する災害情報のうち、広域的に有益な情報の多言語による発信
 - 外国人住民等からの問合せ・相談への対応
 - 外国人住民等が避難している避難所運営（通訳・翻訳）への支援
- ※通訳・翻訳対応を行う言語は、やさしい日本語、英語、スペイン語、ベトナム語、ポルトガル語

④就労対策の充実

(ア) 三重県地域活性化雇用創造プロジェクト外国人の就職支援事業【(公財) 三重県産業支援センター受託事業】

就業体験や企業見学会を通じて、外国人求職者が自身の適性・能力や県内の中小企業の魅力を知る機会を提供することで、県内企業への就職を促進します。

● 就業体験

日数時期：2日間（7月、8月、10月、2月の4期）

体験前後に、事前セミナー（就労基礎知識、業界業種の理解、具体的体験内容、目標設定、マナー等）、事後セミナー（振り返り、自己適性、今後の活動等）を実施

参加者数：延べ40人以上を予定

協力企業：社会福祉・製造・サービス・美容・建設・小売・宿泊業種等の企業・団体

● 企業見学会

日数時期：1日×2回（11月）

参加者数：延べ10人以上を予定

【令和5年度実績】

● 就業体験

日数時期：3日間（10月、1月の2期）

参加者数：延べ50人

協力企業：社会福祉・製造・医療・サービス・建設・小売・宿泊業種 延べ18企業・団体

● 企業見学会

日数時期：1日×2回（11月）

参加者数：延べ14人

訪問企業：宿泊・製造業種 延べ4企業



就業体験・小売業



就業体験・宿泊業

⑤多文化共生の意識啓発

(ア) 多文化共生啓発事業【自主事業】

行政、企業、地域団体、県民などが、日本語教育、生活支援、医療、防災、就労などの三重県における多文化共生の課題について認識を深め、課題解決に向けた連携・協働の場づくりとすることをめざし、セミナーを1月に実施する予定です。

【令和5年度実績】

●多文化共生セミナー

テーマ 「日本一の多文化共生社会・みえをめざして
～多文化共生社会実現に向けた課題の真相と今後の方向性」

講師 NPO 法人愛伝舎 理事長 坂本 久海子さん

第1回 4月28日 55人参加（総合文化センター視聴覚室）
「三重県に暮らす外国人の状況、愛伝舎の思いとこれまでの取組、なぜ多文化共生社会づくりが必要なのか」

第2回 5月12日 57人参加（総合文化センター視聴覚室）
「人口減少と多文化共生社会実現への道筋」
「三重県が日本一の「多文化共生社会」になるために（提案）」

●外国人との共生を考える三重の協働円卓会議

目的 三重県内各界の関係者が一堂に会し、現場の実情を踏まえつつ課題解決に向けて目的を共有し、互いの役割と特性を生かしながら連携をさらに進展させるとともに新たな連携を一つひとつ重ね、外国人との共生に関する課題解決につなげていく。

主催 （公財）三重県国際交流財団、NPO 法人愛伝舎、多文化共生を考える議員の会、（公財）日本国際交流センター

内容 1月31日 116人参加（鈴鹿市ふれあいセンター ふれあいホール）
課題提起：日本国際交流センター 執行理事 毛受 敏浩さん
講演：衆議院議員 中川 正春さん ほか
地域活動報告：株式会社トピア 専務取締役 小林 龍浩さん ほか
パネルディスカッション：テーマ「協働による外国人住民との共生社会の実現にむけて」



外国人との共生を考える三重の協働円卓会議（令和5年度）

2 国際交流の促進に関する事業

(1) 国際交流の促進

① 国際交流促進

(ア) 韓国高校生交流事業【学校教育支援基金・自主事業】

韓国と日本の高校生が、相互の学校や家庭及び地域での生活を経験し、交流することを通じて相互理解を深めることを目的として実施する県立津商業高校と韓国世宗大聖高校および県立昴学園高校と韓国養正高校の学校間交流を支援しています。

【令和5年度実績】

- 津商業高等学校と韓国世宗大聖高校のオンラインを活用した交流事業を支援
Zoom等による交流：5回（オンライン交流・プレゼント交換・交流活動展示）



津商業高校オンライン交流（令和5年度）

② 国際交流団体調査【自主事業】

国際交流及び多文化共生社会の推進を目的として、国際交流や国際協力活動、多文化共生社会の推進を行う団体及び外国人住民が利用する施設の状況等を把握するとともに、当財団のHP等で情報を提供しています。

3 国際協力の拡充に関する事業

(1) 国際協力の拡充

① 友好関係国等の事業支援

(ア) パラオ青少年育成事業【パラオ青少年育成基金】

三重県とパラオ共和国との友好提携を機に、財団に寄贈された「パラオ青少年育成基金」の運用益により、パラオ共和国青少年の育成を支援しています。

(イ) 在外県人会連絡活動支援事業【在外県人会活動支援基金】

寄贈された「在外県人会活動支援基金」の運用益により、移住者等で構成されるブラジルやアルゼンチンにおける三重県人会の活動を支援しています。

MIEF 役員等名簿

評議員

(令和6年7月1日現在)

氏名	団体名(役職名)
鈴木 佳明	公益財団法人鈴鹿国際交流協会(専務理事兼事務局長)
白木 宏範	三重県中小企業団体中央会(事務局長)
渥美 和生	三重県市長会(事務局長)
村木 里香	学校法人高田学苑高田中・高等学校(中学主任)
楠木 優	元三重県生活・文化部参事兼国際室長
樋口 晶子	四日市大学(留学生支援委員)
奥村 仁孝	三重県町村会(常務理事)
中根 真由美	三重県(環境生活部次長)
澁谷 郁子	三重県経営者協会(弁護士)
出口 恵梨子	三重県教職員組合(書記次長)
山根 一枝	元三重県教育委員会委員長

役員

(令和6年7月1日現在)

	氏名	団体名(役職名)
理事長	福録 恵子	国立大学法人三重大学(特命副学長)
副理事長	本田 実	三重県教職員組合(中央執行副委員長)
常務理事	渡邊 和洋	三重県国際交流財団(常務理事兼事務局長)
理事	秋田 健	津市国際交流協会(理事長)
理事	樋口 知行	四日市市(市民生活部長)
理事	辻 真由実 ロザリーナ	元在名古屋ブラジル総領事館ブラジル人民審議委員
理事	河原 いつ子	三重県国公立幼稚園・こども園長会(副会長)
理事	佐野 公徳	一般財団法人三重県教育文化会館(事務局長)
理事	服部 芳尚	三重県私学協会(理事)
理事	高垣 良成	公益財団法人国際交通安全学会 IATSS フォーラム(所長)
理事	中村 公治	三重県小中学校長会(幹事)
理事	伊藤 文子	三重県立学校長会(商業部会副会長)
理事	喜多 正幸	三重県商工会議所連合会(専務理事)
理事	大西 宏弥	三重県商工会連合会(専務理事)
監事	飯田 一生	飯田一生税理士事務所(税理士)
監事	黒田 喜昭	三重県教職員組合(書記長)
監事	安藤 和紀	元三重県国際交流財団(企画総務課長)

歴代理事長

氏名	任期	就任時の役職
田川 亮三	平成3年5月15日～平成7年5月28日	三重県知事
北川 正恭	平成7年5月29日～平成13年4月16日	三重県知事
矢谷 隆一	平成13年4月17日～平成17年3月31日	三重大学長
豊田 長康	平成17年4月1日～平成21年3月31日	三重大学長
	平成21年4月1日～平成22年3月31日	鈴鹿医療科学大学副学長
内田 淳正	平成22年4月1日～平成27年6月24日	三重大学長
駒田 美弘	平成27年6月24日～令和3年6月18日	三重大学長
伊藤 正明	令和3年6月18日～令和4年6月22日	三重大学長
金子 聡	令和4年6月22日～令和6年6月26日	三重大学特命副学長
福録 恵子	令和6年6月26日～	三重大学特命副学長

三重県の外国人住民に関するデータ

外国人住民 ※1	外国人住民数の推移（指数）									
	注：指数は平成元年を100として計算									
	平成元年	10,441人	(100)	平成25年	41,221人	(395)				
	平成10年	28,203人	(270)	令和4年	57,279人	(549)				
	平成20年	53,082人	(508)	令和5年	62,561人	(599)				
	(対前年9.2%増)									
	国籍・地域別（構成比）									
	1	ブラジル	13,241人	(21.2%)	1.4%増	6	インドネシア	3,365人	(5.4%)	33.0%増
	2	ベトナム	12,639人	(20.2%)	18.3%増	7	ペルー	3,194人	(5.1%)	1.6%増
	3	フィリピン	8,197人	(13.1%)	6.1%増	8	ネパール	2,615人	(4.2%)	18.3%増
	4	中国	6,248人	(10.0%)	3.4%増	9	タイ	1,888人	(3.0%)	10.0%増
	5	韓国	3,761人	(6.0%)	3.1%減	10	スリランカ	1,316人	(2.1%)	35.7%増
	市町別（構成比）									
	1	四日市市	11,983人	(19.2%)	6.9%増	6	松阪市	5,111人	(8.2%)	9.3%増
	2	津市	10,339人	(16.5%)	9.5%増	7	亀山市	2,391人	(3.8%)	7.1%増
	3	鈴鹿市	9,784人	(15.6%)	7.9%増	8	いなべ市	2,363人	(3.8%)	9.1%増
	4	伊賀市	5,970人	(9.5%)	6.3%増	9	伊勢市	1,302人	(2.1%)	13.7%増
	5	桑名市	5,746人	(9.2%)	13.9%増	10	菰野町	1,180人	(1.9%)	7.2%増
	外国人住民の割合（外国人住民数）									
	1	木曾岬町	10.42%	(619人)		6	川越町	4.54%	(710人)	
	2	伊賀市	6.95%	(5,970人)		7	桑名市	4.13%	(5,746人)	
	3	いなべ市	5.29%	(2,363人)		8	四日市市	3.89%	(11,983人)	
	4	鈴鹿市	5.00%	(9,784人)		9	津市	3.82%	(10,339人)	
	5	亀山市	4.85%	(2,391人)		10	松阪市	3.25%	(5,111人)	
	総人口に占める外国人住民の割合※2 3.56%全国4位（令和6年1月1日）									
在留資格 ※3	在留資格別									
	永住者	19,145人	1.9%増	特別永住者	3,426人	4.0%減				
	技能実習	11,007人	20.2%増	家族滞在	3,354人	25.3%増				
	定住者	9,713人	4.6%増	日本人の配偶者	2,597人	2.3%増				
	技術・人文知識・国際業務	5,123人	17.3%増	留学	1,578人	1.3%減				
	特定技能	4,924人	43.3%増	その他	3,553人	0.1%増				
外国人労働者 ※4	外国人労働者数 33,753人 前年比 2,475人増									
	国籍別			在留資格別						
	ベトナム	9,226人		身分に基づく在留資格	14,258人					
	ブラジル	6,388人		技能実習	9,959人					
	フィリピン	4,618人		専門的・技術的分野	6,678人					
	中国	3,146人		資格外活動（留学等）	1,818人					
	インドネシア	2,489人								
	産業別（構成比）									
	製造業	15,139人	(44.9%)	医療・福祉	1,657人	(4.9%)				
	卸売業・小売業	2,559人	(7.6%)	運輸業・郵便業	1,501人	(4.4%)				
	建設業	2,194人	(6.5%)	その他サービス業	6,901人	(20.4%)				
	宿泊業・飲食業	1,814人	(5.4%)							
	外国人を雇用している事業所 4,621か所 前年比 242か所増									
留学生 ※5	県内高等教育機関留学生数 640人（6大学、2短大、2高専）									
	国籍：中国（203人）、ネパール（189人）、ベトナム（68人）、韓国（31人）、インドネシア（22人）									
日本語指導が必要な児童生徒 ※6	日本語指導が必要な児童生徒数（公立小中高特別支援）2,657人（外国籍2,353、日本国籍304）									
	言語別人数 ポルトガル1,089人 フィリピン635人 スペイン472人 中国137人 ベトナム56人									
日本語教育 ※8	日本語教室数※7 39教室									
	日本語教育施設数 37機関（大学・短大・高専6機関、一般31機関）									
	日本語教師の数 551人（大学等19人、一般532人） <常勤39人、非常勤80人、ボランティア432人>									
	日本語学習者数 1,873人（大学等371人、一般1,502人）									
	日本語教室空白地域（市町）15市町/29市町 空白地域に住む在留外国人数 3,554人/57,279人（県全体在留外国人数）6.2%程度									

※1 三重県公表データ（各年12月31日現在）

※2 総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和6年1月1日現在）

※3 出入国在留管理庁 令和5年末現在における在留外国人数について（令和5年12月31日現在）

※4 三重労働局 三重県内における外国人労働者数（令和5年10月末現在）

※5 三重県地域留学生交流推進会議 高等教育機関別留学生数データ（令和6年5月1日現在）

※6 文部科学省 日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査（令和3年5月1日基準日）

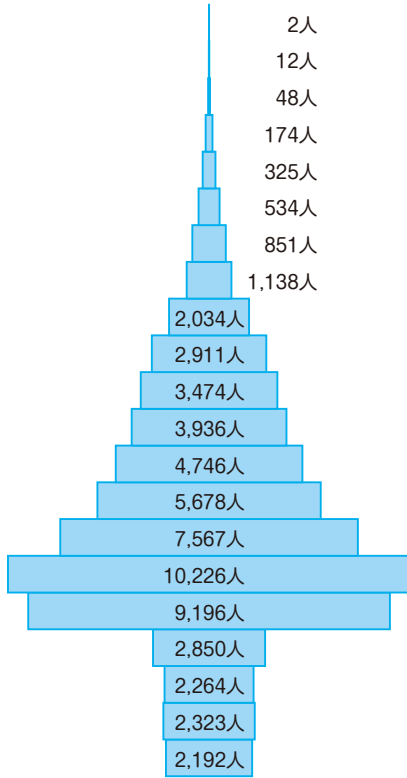
※7 三重県国際交流財団データ（令和6年7月現在）

※8 文化庁 令和4年度国内の日本語教育の概要（令和4年11月1日現在調査）

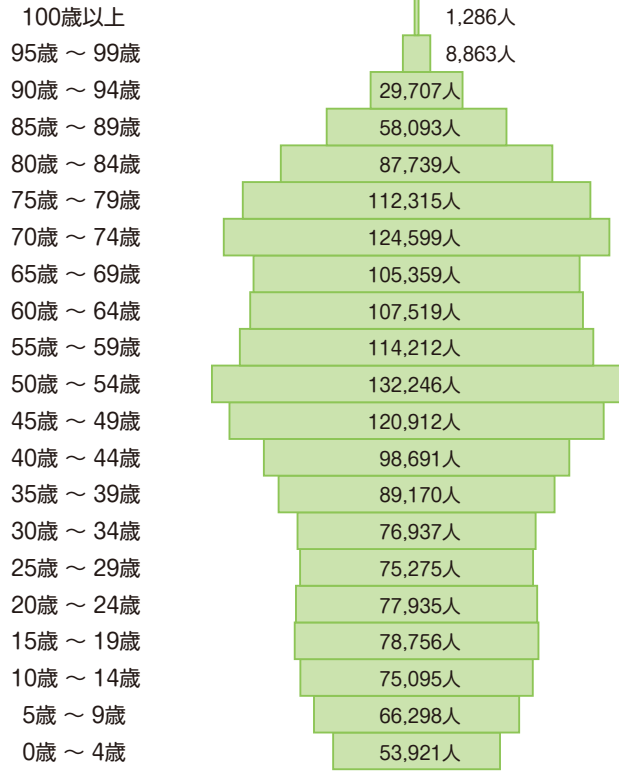
三重県における住民基本台帳年齢階級別人口 (令和6年1月1日現在)

三重県人口 1,757,527人 (前年より 14,900人 減)

外国人住民人口 62,599人
(前年より 5,287人 増)



日本人住民人口 1,694,928人
(前年より 20,187人 減)



賛助会員募集

入会金 無料

年会費 団体会員 1口 12,000円 個人会員 1口 3,000円

パートナー会員 1口 1,000円
(財団パートナー制度にご登録いただいている方が対象)

特典

- 日本語教材・指導教材『みえこさんのにほんご』シリーズの購入価格の10%割引
- 世界の国旗の無料貸出

入金方法

- ゆうちょ銀行
○八九店 当座 0018074
公益財団法人三重県国際交流財団
- 百五銀行
津駅前支店 普通 292889
公益財団法人三重県国際交流財団賛助会費口



Mie International Exchange Foundation

公益財団法人 三重県国際交流財団

〒514-0009 三重県津市羽所町 700 アスト津3階

TEL 059-223-5006 MAIL mief@mief.or.jp

URL www.mief.or.jp

www.facebook.com/mief19912022/



ホームページ



フェイスブック